

2011 **米**
9月号

原水協通信
BULLETIN OF THE JAPAN COUNCIL AGAINST A&H BOMBS

原水爆禁止日本協議会
発行人 安井正和
毎月1回 6日発行
頒価 220円
電話 (03) 5842-6031
FAX (03) 5842-6033
http://www.antiatom.org/
Email: antiatom55@hotmail.com
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4



〔編集〕原水爆禁止大阪府協議会 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 Tel (06) 6765-2552 FAX [06] 6765-2837

一原水爆禁止2011年世界大会一

大阪代表団358人参加

核兵器のない平和で公正な世界を!

今年の原水爆禁止世界大会は、8月3日～5日に広島で国際会議、続いて5日～6日に世界大会・広島、そして7日～9日に世界大会・長崎が開催されました。

大阪代表団の61%が10～30歳代



大阪からは各々に1名、6名、352名が参加しました。総計358名の代表団の平均年齢は38.6歳。10代9%、20代33%、30代19%と61%が若い世代の比率が年々高くなってきていることは大変素晴らしいことです。また初参加者は50%以上で、男女の比率もほぼ半々と女性の参加者が増えてきているのが特徴です。

「核兵器禁止条約のすみやかな交渉開始を！」(長崎決議)

昨年のNPT再検討会議と国際共同行動を中心とした取り組みで、世界が「核兵器禁止条約の協議の開始」の課題に焦点があてられる重要な情勢が明確になる中での世界大会でした。

田上富久長崎市長の挨拶や2011年世界大会・長崎決議「長崎からのよびかけ」のなかでも原発問題が触れられなど、「ノーモア・ヒロシマ、ナガサキ、ヒバクシャ」と「ノーモア・フクシマ」の関連と区別について理解が深まった大会となりました。

「長崎からのよびかけ」は「核兵器禁止条約のすみやかな交渉開始を求める世界の行動の先頭に立ち、被爆国の運動にふさわしい役割を果たしましょう」と、「核兵器全面禁止のアピール」署名運動「私たちはすべての国の政府に、すみやかに核兵器禁止条約の交渉を開始するよう求めます」を草の根から進めることを確認。秋の国連総会や2012年から始まる次期NPT再検討プロセスを節目に取り組みを進めることになりました。



国民平和行進や「海外代表と語ろうーピースインおおさか」など一連の取り組みの成功に確信を持って当面秋の「国連軍縮週間」にむけた諸活動を進めていきましょう。

原発ゼロへ
自然エネルギーへの転換は可能か?
とき 9月17日(土)午後2時～4時
ところ 大阪商工会館7階ホール
(地下鉄 本町駅17番出口すぐ上)
おはなし
総合研究大学院大学教授
池内 了さん
《主催》 中央区原発ゼロの会

原爆症認定集団訴訟 (当面の日程)
全て大阪地裁ですが、裁判内容によって法廷が変わりますのでご注意ください。
◎9月21日(水) 午前10時30分～午後5時
202号法廷
新・却下取り消し訴訟
(三宅さん本人尋問)
義務付け訴訟(第6次)継続
三宅さん訴訟に係る郷地先生証人尋問
◎10月13日(木) 午後1時30分～2時
806号法廷
新・却下取り消し訴訟(第6回)
◎11月29日(火) 午前11時30分～12時
806号法廷
新・却下取り消し訴訟(第7回)

大震災・津波被害者救援に全力を一福島原発事故の放射能被害者救済を最優先に一原水協は訴えます!
6・9行動
＜大阪原水協は＞
9/6(火) 昼休み12時15分～上六・近鉄前

ホームページをリニューアルしました。「大阪原水協」検索でOKです。

原発ゼロの会発足の集い
とき 10月15日(土)午後6時30分～ ところ エル・おおさか 南館大ホール

